

令和6年度九州における地域ブランド構築・定着支援事業 成果報告会 「先輩地域に学ぶ！地域ブランド化のすゝめ」開催報告

- 九州経済産業局では、地域ブランド化を目指す団体や自治体等の取組を支援するため、専門家を派遣し、地域の象徴としての地域ブランドの創出・整理・魅力発信、地域ブランド化に向けたロードマップの作成を実施。自治体や支援団体を対象に現成果報告会を開催し、約70名の参加があった。
- 第1部の基調講演では地域ブランド化の取組に精通する専門家の杉本氏と古家氏から過去の支援事例等を通して、地域ブランド化を成功に導くカギや、ブランド化を進める上で必要となる知財活用などについて紹介。さらに、特許庁から地域団体商標制度と活用事例について説明が行われた。第2部では、今年度支援を行った、小都市商工会、都城メンチ協議会、平戸市の成果及び、過去の支援地域の取組状況の報告と「私たちの地域ブランドのはじめかた」をテーマに支援地域と専門家を交えたトークセッションが行われた。

【概要】日時：令和7年2月25日（火）14：00～17：00 現地・オンライン配信

1.開会

2.基調講演(トークセッション)

「地域ブランド構築に向けた攻めのアクションと守りのアクション～知的財産の有効活用～」

・株式会社暮人 代表取締役 杉本淳氏 ・株式会社フィールドワークス 代表取締役 古家達也氏

3.知的財産関連の支援制度の紹介

・特許庁商標課地域ブランド推進室 兼 産業財産権専門官 伊坂 有喜 氏

4.成果報告

・鴨のまち小郡／小都市商工会（福岡県小郡市）・平戸あご／平戸市役所（長崎県平戸市）
・都城メンチ／都城市役所（宮崎県都城市）

5.過去支援地域の取組み状況

・山川水産加工業協同組合（鹿児島県指宿市）・KOSHI Meet's（熊本県合志市）

6.支援団体によるトークセッション「私たちの地域ブランドのはじめかた」

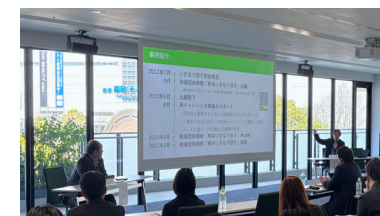
（進行）株式会社暮人 代表取締役 杉本 淳 氏

（登壇）青木デザイン研究所 代表 青木 伸之 氏（支援講師）

小都市商工会、平戸市役所、都城メンチ協議会

7.閉会

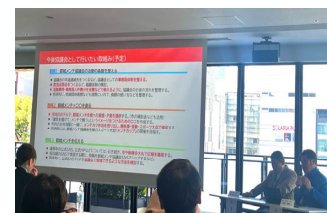
8.意見交換・交流会



基調講演の様子



トークセッションの様子



成果報告の様子



各団体代表による成果報告

鴨のまち小郡／小郡市商工会（福岡県小郡市）



【支援内容】

小郡と結びつきが強い「鴨」をブランディングするため、市、商工会議所、観光協会では戦略づくりを実施。これまで3団体それぞれで取り組んでいたが本事業で役割分担や体制づくりも実現。ブランドキャラクター「かもんちゃん」の商標登録をされたこともあり、本商標を事例に地域事業者や団体職員向けに知財活用勉強会も行った。

◆戦略◆「鴨」をきっかけに小郡市を知ってもらい、「鴨」と言えば「小郡」、「小郡」と言えば「鴨」というブランドを確立する。

- ①「鴨の日」を設定し市民や市内で働く人々に鴨料理を食べてもらう
- ②鴨の良さを伝え、鴨肉の良さを知ってもらい、伝えてもらう
- ③鴨肉を市外の方々にも食べてもらう
- ④ブランドづくりを続け、実行委員会を開催し3団体が協力して継続させる



平戸あご／平戸市役所（長崎県平戸市）



【支援内容】

市、商工会議所、商工会でブランド化の目的や取組を協議し、平戸市＝「あご」の定着を目指し今後の取組について戦略づくりを実施。支援内では「平戸あご」の名称活用に向け、あご商品の加工を行う市内事業者へ意見収集を行い、ロゴシールを考案。また、「知財を活用して平戸のあごブランドを守る」をテーマに地域事業者向けに勉強会を開催した。

◆戦略◆あご産地として定着化を図り、地域の魅力を高め選ばれる平戸のあご商品の販売による生産者の所得向上につなげる。

- ①信頼できる「平戸あご」商品をつくる（支援内で考案されたロゴの一般商標登録、シールの運用）
- ②ブランド「平戸あご」を知ってもらう（PR活動の本格化、イベントの実施、ツール作成等）
- ③更なる信用力・ブランド力の向上（地域団体商標登録を目指す）
- ④協議会の発足（あご関係者団体とブランドを育て続ける体制をつくる）



都城メンチ／都城市役所（宮崎県都城市）



【支援内容】

市、都城メンチ協議会メンバーと活動の目的を協議し都城メンチの知名度向上のため、今後の取組の進め方や体制づくり等について戦略づくりを行った。支援内ではコラボ等のアイデア出しを行い、市内ホテルに都城メンチ提供についてヒアリングを実施。また、知的財産を活用したブランドの進め方、守り方を学ぶためのセミナーを開催した。

◆戦略◆「都城メンチ」をきっかけに来訪者数、各店舗の売上を増やし、「都城」自体のブランド価値が高める。

- ①都城メンチ協議会の活動の基盤を整える（「継続」するための基盤、商標による権利化などにより、安心して活動ができる基盤の構築）
- ②都城メンチ×〇〇を創る（入れる具材の幅が広い特徴を活かし市内の色々な食材や団体・企業・農家・食材などとのコラボを創出する）
- ③都城メンチを伝える（都城市内外に「都城メンチ」の魅力を発信し都城メンチとしての知名度の向上を図る。SNSやHPの活用方法を検討）

